

第18回 教育創生フォーラムin熊本



よみがえれ日本の教育力 — それは **家庭から** はじまる —

日時

平成27年6月28日 **日**

13:15~16:00終了予定（開場12:30~）

会場

熊本県立劇場演劇ホール

熊本市中心区大江2丁目7番1号 096-363-2233

基調講演

一般社団法人 倫理研究所 理事長 **丸山 敏秋**

パネルトーク

入場料 **1,000**円(税込)

主催：一般社団法人 倫理研究所 ホームページ <http://www.rinri-jpn.or.jp/>

後援：熊本県教育委員会・熊本県PTA連合会・熊本市教育委員会・熊本市PTA協議会・熊本日日新聞社
八代市教育委員会・八代市PTA協議会・八代連絡協議会・宇城市教育委員会・宇城市PTA連合会
荒尾市教育委員会・荒尾市PTA連合会・長洲町教育委員会・人吉市教育委員会・菊池市教育委員会
玉名市教育委員会・水俣市教育委員会

【お問い合わせ】 家庭倫理の会熊本事務所 TEL096-371-5946

基調講演

「教育創生は家庭から」

一般社団法人 倫理研究所 理事長 丸山 敏秋

パネルトーク

パネリスト（順不同）

牧野 良造 牧野皮膚科医院院長（理事長）

大吉 佳子 元小学校校長 学校心理士

門田 保則 橋本建設代表取締役社長

コーディネーター

徳江 秀雄 一般社団法人 倫理研究所 常任理事



開催趣旨

かつて日本がアジアで真っ先に近代国家を建設できたのは、知識も徳性も士気も兼ね備えた人材が大勢いたからです。識字率の高さひとつを見ても、日本は世界に冠たる教育大国でした。

長い目で見るとき、教育ほど重要な分野はありません。なぜなら、世の中のすべての営みは人によるものであり、どのような人間を育て上げるかは、教育の力によるものだからです。戦後に飛躍的な経済発展を遂げた日本は、物質的な豊かさを享受している反面、教育の分野でさまざまな問題が発生し、総合的に教育力は低下してきました。このままでは未来に大きな不安を抱かざるをえません。

ようやくにして近年、「教育再生」が重要政策として掲げられ、学校教育を中心に諸改革が進行中です。他方、公教育では踏み込みにくい家庭教育に対しても、再生が求められています。家庭の劣化に歯止めをかけ、本来の教育力をとりもどす必要があります。申すまでもなく、教育の原点は家庭にあるからです。

万民が教育に関わっています。官民一体となって日本の教育をよみがえらせるのは、未来に対する重大な責務といえましょう。そのための一助となるべく、私どもは全国の主要都市で「教育創生フォーラム」の開催を企画しました。「創生」とは創造的な再生という意味です。

いま家庭で何が起きているのか。失われかけている家庭の教育力をとりもどし、さらに高めていくにはどうしたらよいか。——基調講演とともに、各地域の有識者の方々によるパネルトークを通して、皆様と一緒に考えてまいりましょう。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

平成27年3月吉日

第18回 教育創生フォーラムin熊本 実行委員長 橋本 多實子

会場までのアクセス

熊本県立劇場 演劇ホール

熊本市中央区大江2丁目7番1号

096-363-2233

・最寄駅の水前寺駅から徒歩11分（約850m）

会場
熊本県
立劇場

